



本事業は、SDGsの「17 パートナシップで目標を達成しよう」に資する取組です。

2024年5月29日（水）
愛知県政策企画局国際課
国際戦略グループ
担当 上窪、中村
内線 2256、2448
ダイヤルイン 052-954-6130

知事の米国渡航中の行事結果について

2024年5月28日（火）午前、知事は米国ケンタッキー州レキシントン市において、リンダ・ゴートン レキシントン市長と面談しました。その後、ジョージタウン市にあるトヨタ自動車の世界最大の生産拠点であるケンタッキー工場を訪問しました。午後には、フランクフォート市の自動車産業向けの産業用ロボット事業を行う愛知ブランド企業のアスカの米国生産工場を訪問しました。その後、アンディ・ベシア ケンタッキー州知事と面談しました。また、ケンタッキー州主催のレセプションに出席し、同州に大きく貢献した人物に授与される「ケンタッキー カーネル Kentucky Colonel」の称号を授与されました。

1 レキシントン市ゴートン市長との面談

(1) 日時

2024年5月28日（火）午前9時から午前9時45分まで
（日本時間5月28日（火）午後10時から午後10時45分まで）

(2) 場所

レキシントン市庁舎

(3) 面談者

レキシントン市 リンダ・ゴートン市長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、ケンタッキー州第2の都市であり、7社の愛知県企業が進出しているレキシントン市のリンダ・ゴートン市長と面談しました。この面談は、昨年5月にワシントンDCで面談したケンタッキー州選出のアンディ・バー下院議員に紹介してもらいました。

大村知事は、「2017年10月にケンタッキー州と『友好交流と相互協力に関する覚書』を締結以来、7年の間に経済ミッションの来県や国際航空宇宙展への共同出展など、着実に交流を積み重ねてきた。」と話しました。

また、「ケンタッキー州には60社の愛知県企業が進出しており、そのうちレキシントン市には7社が拠点を置いている。愛知県は製造品出荷額が45年連続で日本のトップであり、GDPも東京に次ぐ2位（過去10年平均）である。これからもレキシントン

市を含むケンタッキー州と経済をはじめ様々な分野で交流を深め、Win-Win の関係を築いていきたい。」と話しました。

ゴートン市長は、「レキシントン市にとって雇用を生み出す経済交流は重要である。特に東京に次ぐ経済規模の愛知との交流は重要である。ぜひ Win-Win の関係を築いていきたい。」と話しました。

最後に大村知事は、「次回はぜひ愛知県に来て、ジブリパークを訪問してほしい。」と来県を呼びかけ、ゴートン市長は「日本語を学んでぜひ行きたい。」と応じました。



面談の様子



記念撮影

2 トヨタ・モーター・マニュファクチャリング・ケンタッキー（TMMK）訪問

(1) 日時

2024年5月28日（火）午前10時10分から午後1時まで

（日本時間5月28日（火）午後11時10分から29日（水）午前2時まで）

(2) 所在地

ケンタッキー州ジョージタウン市

(3) 対応者

しがたけふみ
志賀武文 Executive Vice President

スーザン・エルキントン Senior Vice President

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、1988年にスタートしたトヨタ自動車にとって北米初の車両生産拠点であり、また世界最大の生産拠点であるトヨタ・モーター・マニュファクチャリング・ケンタッキー（TMMK）を訪問しました。

TMMKの事業概要をはじめ、2025年から生産を予定しているバッテリー式電気自動車（BEV）の3列シート・スポーツ用多目的車（SUV）の生産体制やトヨタ自動車による追加投資などについて説明を受けた後、大型トラック用燃料電池ユニットや工場内の視察を行いました。

大村知事からは、今年10月のオープンに向けて準備を進めている日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」や最新作が米アカデミー賞長編アニメーション賞を受賞したスタジオジブリの世界観を表現したジブリパーク、NTT、アンシュッツ・エン

ターテイメント・グループ (AEG) 、IG グループなど、ワールドワイドなアライアンスによりプロジェクトを進めている IG アリーナ (愛知国際アリーナ) など県の取組を紹介しました。

また、2022年に米国で成立したインフレ抑制法に関し、2023年5月に米国ワシントンDCを訪問した際に面談をした上下院議員に対し、日本及び愛知県から米国へ進出している自動車関連企業への影響を懸念し善処されるよう伝えたことを説明するとともに、今後も愛知県企業の事業活動をサポートできるようケンタッキー州や連邦議員などに働きかけをしていきたいと述べました。



TMMKの事業概要説明を受ける様子



大型トラック用燃料電池ユニットの説明を受ける様子



水素トラックを視察する様子



水素トラック



記念撮影①



記念撮影②

3 アスカ米国生産工場訪問

(1) 日時

2024年5月28日（火）午後1時35分から午後2時30分まで
（日本時間5月29日（水）午前2時35分から午前3時30分まで）

(2) 場所

ケンタッキー州フランクフォート市

(3) 応対者

ふくにしたかひろ
福西健哲 社長

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、刈谷市に本社を置く愛知ブランド企業「アスカ」の米国生産工場を訪問しました。同工場では、主に自動車産業向けの産業用ロボット事業を行っており、今後の北米自動車産業における事業展開の展望など、概要説明を受けた後、工場内の視察を行いました。



事業概要説明を受ける様子



工場を視察する様子①



工場を視察する様子②



記念撮影

4 ケンタッキー州ベシア知事との面談

(1) 日時

2024年5月28日（火）午後3時から午後3時30分まで
（日本時間5月29日（水）午前4時から午前4時30分まで）

(2) 場所

ケンタッキー州議事堂内知事執務室

(3) 応対者

ケンタッキー州 アンディ・ベシア知事
ジェフ・ノエル経済開発省長官
高橋正倫アジア代表

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、2017年10月に「友好交流と相互協力に関する覚書（以下「MOU」という。）」を締結したケンタッキー州のアンディ・ベシア知事と面談し、「MOU 締結以来7年の間に、経済ミッションの来県や国際宇宙展における共同出展など、着実に交流を積み重ねてきた。今後も様々な分野で交流を深め、関係を一層強化していきたい。」と話しました。

また、これまでケンタッキー州の工場に累計100億ドル以上を投資し、さらに追加投資13億ドルを発表したトヨタ自動車をはじめ、ケンタッキー州に拠点を置く愛知県企業60社の事業活動に対する支援に感謝の意を伝えるとともに、同州の経済活性化や雇用確保に貢献するこうした企業に対して、引き続きサポートを要請しました。

これに対してベシア知事は、「トヨタ自動車はケンタッキー州に多くの雇用をもたらしたとても重要な企業であり、大切な存在である。これからも支援していく。」と話しました。

さらに大村知事は、「締結から7年が経つMOUを時代に合わせてアップデートしていきたい。スタートアップ支援、教育、文化、若い世代の交流などの分野における連携・協力を提案したい。」と話し、これに対してベシア知事は、「新しい分野で交流していくことに賛成である。どのような提案か楽しみである。」と応じました。

最後に大村知事は、「次回はぜひ愛知県に来て、トヨタ自動車本社やジブリパークを訪問してほしい。」と来県を呼びかけました。



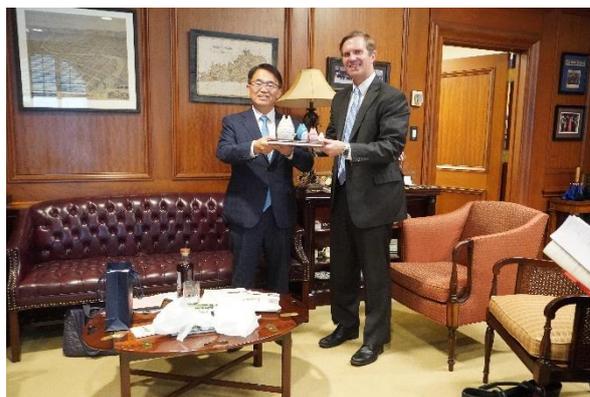
面談の様子①



面談の様子②



記念撮影①



記念撮影②

5 ケンタッキー州主催レセプション

(1) 日時

2024年5月28日(火) 午後4時から午後6時まで

(日本時間5月29日(水) 午前5時から午前7時まで)

(2) 場所

ケンタッキー州知事公邸

(3) 主催者

ケンタッキー州

(4) 主な出席者

ケンタッキー州 アンディ・ベシア知事

ジェフ・ノエル経済開発省長官

高橋正倫アジア代表

愛知県進出企業関係者(アスカ、中央精機、トヨタ、豊田合成、豊田通商、
トヨタ紡織、林テレンプ)

在ナッシュビル日本国総領事館 渡邊慎二総領事

愛知県 大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、ケンタッキー州主催のレセプションに出席し、ケンタッキー州が同州に大きく貢献した人物に授与する「Kentucky ^{ケンタッキー カーネル} Colonel」の称号を授与されました。

知事は、英語でスピーチを行い、「^{ケンタッキー カーネル} 栄誉ある「Kentucky Colonel」の称号をいただいたことは大変光栄なことであり、関係者の方々に深く感謝する。2017年にケンタッキー州と締結したMOUをアップデートして、経済交流に加え、教育、文化や若い世代の交流など連携・協力関係を深めていきたい。」と述べました。

また、「ケンタッキー州は、ヤマザキマザックが日本企業として初めて工場を構え、トヨタ自動車初の北米工場を建設した場所であり、現在では愛知県企業60社が進出し、トヨタ関係企業200社が工場を構え、米国経済に大きく貢献している。今後ともケンタッキー州のサポートをお願いしたい。」と述べました。

さらに、今年10月のオープンに向けて準備を進めている日本最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」や最新作が米アカデミー賞長編アニメーション賞を受賞したスタジオジブリの世界観を表現したジブリパークを紹介し、来県を呼びかけま

した。

会場では、愛知県進出企業の方などと米国での事業活動などについて、意見を交わしました。

ケンタッキー カーネル
【「Kentucky Colonel」称号概要】

ケンタッキー州の定める称号のひとつで、同州に対して大きく貢献した人物に州知事から授与される同州独自の栄誉称号。名誉大佐ともいう。対象はアメリカ人に限定されず、日本人にも同称号を保有している人物もいる。授与された者としては、ケンタッキーフライドチキン創業者のハーランド・サンダースが有名で、同称号を授与されて以降「カーネル・サンダース」という愛称で呼ばれるようになった。1813年創設。

過去の主な受賞者

- ・ハーランド・サンダース（KFC 創業者）
- ・ウィンストン・チャーチル（第 61、63 代英国首相）
- ・ロナルド・レーガン（第 40 代米国大統領）
- ・ジョージ・H・W・ブッシュ（第 41 代米国大統領）
- ・ビル・クリントン（第 42 代米国大統領）
- ・ジョージ・W・ブッシュ（第 43 代米国大統領）
- ・モハメド・アリ（元プロボクサー）
- ・タイガー・ウッズ（プロゴルファー）
- ・ジョン・レノン（ミュージシャン）
- ・ボブ・ディラン（ミュージシャン）



ケンタッキー カーネル
「Kentucky Colonel」称号の授与



ケンタッキー カーネル
「Kentucky Colonel」証書



スピーチの様子



記念撮影



会場での懇談の様子